

第6回八本松みんなの運動会 寒さ吹き飛ばし 熱い戦い

新たに 防災訓練競技 バケツリレー

ちびっこが 靴とばし八本松ギネス記録を更新



新種目のバケツリレー

靴とばし 幼児の部でギネス記録を更新した日興苑のナゴシカズマくん

また、靴とばしではちびっこたちが新記録で八本松ギネス記録を更新するなど元氣いっぱいプレーで盛り上がった。総合優勝は日興苑、2位八本松南4・5 3位八北総合八本松中央。体育新興部会

11月29日 住民自治協議会は八本松市民グラウンドで「八本松みんなの運動会」を開催。吐息も白い寒い早朝から約500名(子供200名、大人300名)の皆さんがユニークな競技に興じた。今年は新たに防災訓練(バケツリレー)を競技に取り入れ、地域の皆さんの防災意識の向上にも一役買った。



表彰式 圧倒的な強さで優勝した日興苑チーム



ちびちゃんのかわいい姿に大声援

の細工部会長は「来年は暖かい時期にやります、是非多くの皆さんに参加していただき、地域のコミュニティによるふれあいを一層深めたい」と語った。

野良犬には絶対エサを与えないで 宗吉東・南区自治会

女性 野良犬に噛みつかれる 野良犬保護器を設置

宗吉東・南区は数年前から野良犬が増加し区民に多くの被害や不安を与えていた。そこで宗吉東・南区自治会は、「野良犬にエサを与えない運動」を展開し野良犬の減少を図ってきたが地区内外のエサやりは無くならず、児童が追

いかけられたり、10月には女性が噛みつかれる等の被害が発生。このため市へ要望し県とも協議のうえ大型サークルを地区内に設置し野良犬の全面的保護に踏み切った。保護期間は11月27日から当分の間で、この間飼犬た。宗吉南区自治会の佐々木会長は「近隣区も同様な被害の恐れがあり、野良犬には絶対にエサを与えないでほしい」と協調した。

本年度5回目 夜の見回り活動

防犯部会は12月5日夜7時から地域の有志17名で夜の巡回パトロールを実施。今回は青少年指導の他、空き家等夜間 人のいない施設に点灯が見られないか調査を行った。結果、一部の地域で屋外の清掃作業の残りがみられ、周囲の可燃物を排除した後地域の関係者に適切な対応を求めた以外異常は認められなかった。



店舗内の巡回に向かうパトロール隊のみなさん

八本松小学校区 「斉防犯パトロール」

子ども安全の日 11月20日



の推進を決意した。

た。「木下あひるさん」事件をきっかけに始まったこの取組みも今年で10年目の節目を迎え、参加者は当時の事件を思い起こし子どもを守る防犯活動

11月20日防犯部会は子ども登校時に合わせ、一斉防犯パトロールを実施した。この取り組みは地域の方や保護者の方が幟を持ち登校する子どもたちの安全を確保しながら一緒に学校に向かうもので、この日は早朝から60名の方が参加し



決意表明する参加者の皆さん

週五日制対応行事 楽しいクリスマス作品続出

集中力を高める石鹼デコパージュづくり



児童の皆さんの作品(他にも素晴らしい作品あり)

12月5日週五日制対応行事で石鹼デコパージュづくりが八本松地域センターで開催された。集まった約70名の児童(39名)と保護者の方はデコパージュづくりに没頭。多くの細かい作業を手順よく進めなければならぬためか児童たちは静かに先生の話を聴き集中力を高め素晴らしい作品を制作した。

毎年恒例の大人の教室で、今年度は福島先生によりレインボールームでプレスレットを作成、アルファベットピースを使ってインシャルストラップを作成、小さなルーム(編み機)を使ってお花のモチーフを作

成する等多彩な内容。参加した児童(50名)は、熱心に先生の説明を聞いて時間も忘れるくらい。出来上がったものに大満足の児童達だった。



真剣に話を聴く児童

八本松自主防災対策委員会 研修 避難所の開設と運営について勉強

11月22日、自主防災対策委員会は市危機管理課の原田さんを招き避難所運営の仕方を学んだ。

研修会には各地域の自主防災会長をはじめ15名の委員が参加。避難者にやさしい運営方法を学んだ。信国副委員長は「本日も学んだ内容を基に来年には避難所の開設と運営について訓練する計画」と述べた。